

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくりまします。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくりまします。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくりまします。

としあか

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 ☎ 36-0231

「おおかみだ、にげろ！」
「戸をあけちゃだめ、あぶない！」
赤ずきんちゃんを助けた一心で、子どもたちは懸命に叫びます。
恒例の図書館の冬休みお楽しみ会が12月27日(金)に行われ、ゆめのキャラバン隊と400名以上の子どもたちとで、ずいぶん盛りあがったものです。
午前中の開演は10時半。30分も前から並び始めた子どもたちが、音楽に合わせ、さあ元氣いっぱい入場です。
待ちに待ったお楽しみ会。会場いっぱいになつていっている子どもたちが、じーっと舞台をみつめます。いったい何が始まるかな……と。
さて、プログラムの最初は、絵本の読み聞かせ。後ろの子どもたちも見えるかな？大丈夫、首をかしげて耳をそばだて聴いています。さて、次は何でしょう。会場の電気が消され、暗い中、舞台に一本のろうそくがともります。おはなし(素がたり)の始まりです。ろうそくをじつと見つめながら聞いてごらん。おはなしの場面が浮

ゆめのキャラバン隊の冬休みお楽しみ会



だしものに見入る子供たちのかお、かお……

かんでくるでしょう。
次々にひつじが出てきたり、カレライスを作ったりは、図書館のおねえさんのパネルシアター。歌はじょうずにうたえたかな。
はい、できあがり
なにができるかな？と次は大好きな折り紙です。四角じゃない長い細い紙を使って、みんな一所懸命

折りました。できあがった折り紙にはほしいもの、食べたいもの、行きたいところなどを書き込んで、あら不思議、それらが次々折り紙にあらわれます。
プログラムの最後は、もうおなじみになりました。人形劇「赤ずきんちゃん」です。
「だまっていなくつちまうぞ」とおおかみの恐ろしい声。子ども

冬休みお楽しみ会プログラム

- 1 読み聞かせ
しろいおくりもの
3 まいのおふだ
2 おはなし
エパミナンダス
あるだんなさんとおかみさんのおはなし
3 パネルシアター
まりーちゃんとひつじ
カレライスのうた
4 おりがみ
なにができるかな
5 人形劇
赤ずきんちゃん

たちも負けてはいません。赤ずきんちゃんを助けようとする声は、会場いっぱい広がります。赤ずきんちゃん、おばあさんが助け出され、子どもたちもとてもうれしそう。満足度も最高潮のまま、子どもたちは人形と握手をしながら帰っていきましました。楽しい一日でした。



『ゆめのキャラバン』
地域における読書活動の普及、文化活動の振興のために、市立図書館が優れた技能を有する市民の協力を得て行う派遣事業を「ゆめのキャラバン」と称す。

材料 (官製葉書70枚くらい)

足継ぎ用和紙	148mm×30mm	70枚
枕 (黄ボール、厚さNo.24)	148mm×18mm	15枚
見返し (コットン厚手、二つ折りで 中身と同じ大きさ)		2枚
布クロス	196mm×350mm	1枚
紙裏打ち		
ヘトバン	8cm	1枚
寒冷紗またはガーゼ	140mm×70mm	1枚
しおり	30cm	1本
釘		10本
のり (澱粉のり、ボンド)		

年賀状を思い出の冊に

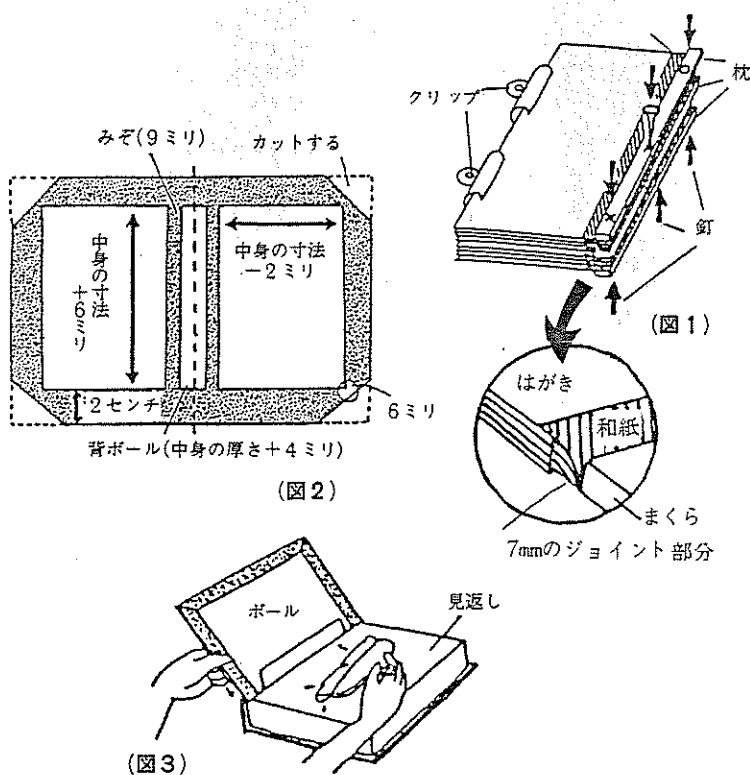
— 誌上製本講座 —

◇中身作り
葉書の大きさを揃え、葉書一枚ずつに、足継ぎ用和紙を5mm重ねて貼る。よく揃え、小口をクリップで止める。次に、足継ぎ用和紙に、開くためのジョイント部分7mm (図1拡大図参照)を残し、葉書の一番下側の和紙の外側にのりをつけ枕を貼り、和紙の4〜6枚おきに、ごく少量ののりをつけながら、一番厚い部分と同じ高さになるように注意して枕を入れる。枕は、一番上も必要。(図1参照)枕に、表・裏から3本の釘を打ち、見返しの二つ折り部分に15〜16mm程ののりをつけ貼る。見返しを貼った部分が乾燥したら、背の部分をボンドで塗り固め、本の対角線より、3cm長くしたしおりを貼り、天地1cmずつ短く、幅は背より6cm広い寒冷紗を背に貼り、天と地にヘトバンを付ける。

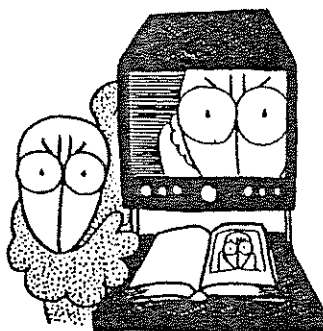
◇表紙作り
図2のように用意したクロス全体にのりをつけ、ボールを貼り、天地を先に折り、角のクロスを内側に少しずらすように折り、小口のクロスを曲げる。表紙は、十分に乾かす。

◇表紙と中身の取り付け
表紙のみぞと背にボンドをつけ表紙の片側に中身をのせる。その位置は、天地のチリを平均に背ボールから約2mm左側へよせる。次に、左手で中身が動かないようにし、もう片側の表紙を中身にかぶせる。両人差指を、天地から小口に廻し、もち上げて中身が表紙の背に密着するように押す。さらに、表紙をずらさないように、みぞをヘラで押え、表紙を開き、見返しにのりをつけ、表紙に十分に貼りつける。(図3参照)

この時、表紙を90度以上開かないこと。布で強くこすり、見返しが浮き上らないようにするとよい。最後に、辞書等で重しをして、一晩おく。



有効期限の確認を
貸出券の有効期限は3年間です。あなたの貸出券を、ちよつと裏返して確認してください。
有効期限の1か月前から更新いたします。1階カウンターにお申し出ください。
住所、氏名、電話番号など、変わった方は、変更届を出してください。



1階朗読点字室
大器? がある拡大読書器
? 書? をご存知でしょう
? 拡読? か。本や絵を拡
? うううう? 大してテレビ大に
映すことができます。弱視者や
老人など目の不自由な方のために
用意してありますが、地図や辞典
など、もう少し大きくならないか
なあとと思うとき、どなたでもご利用
できます。ご利用の際はカウ
ンターの職員にお申し出ください。

あなたの意見で

目安箱集計結果から

昨年4月から12月までに、目安箱に寄せられた、みなさんの意見を集計してみました。集計総数は、147件で、別表のような項目に分類しました。

図書やレコードなど資料に関するものが圧倒的に多く、99件あり全体の67%を占めました。うち84件が購入希望に関するもので、「手芸の本を増やして」、「乗馬の本を購入して」といった趣味に関する本の購入を望む声が多かったようです。

図書館の資料を充実させることは大切なことです。皆さんの意見をこれからの購入計画に大いに役立てたいと思います。

リクエスト制度、書架案内、目録の活用、レファレンス等、図書館の機能をよく知っておくと、生活に役立ちます。図書館をフルに活用してください。

次に多かったのが、設備管理に関するものです。館内に食堂や売店をつくって欲しい」という意見が20件中7件あり、定期的に、夏休み中に集中しています。食事は、食事時間を設けていること、文化

会館など隣接地に食事場所があること、図書、施設の汚れや火災につながることを、設置しない方針ですので、ご了承ください。

また、駐車場の整備に関する意見もありました。61年度は図書館の北側にコミュニティセンターが開設します。ますます駐車場も狭くなり、皆さまにご迷惑をおかけすることになります。駐車場の整備について検討をしています。相乗りでくるとか利用者の方も工夫をお願いします。

運営に関する意見は9件ありました。うち6件が児童室の開館時間

間をもっと延ばして欲しいという意見でした。一人でくる低学年の子が、暗くなつて事故にでもあったらとの懸念や計画的な生活態度を育成するという考えから決めた時間ですので、事情が変わるまでこのままとしていきたいと思ひます。しかし、返本ポスト、一階三階で相談に応じますのでよろしくお願ひします。「目録を見やすく」は、コンピュータの検索システムをみなさんに開放してまいります。このように目安箱は、みなさんの意見を広く求めるだけではありません。実行できるものは実行しおたがい工夫し合つて市民のための図書館としていきたいと考えております。みなさんのご意見をお待ちしています。

目安箱

目安箱内容

(S 60.4.1～S 60.12.27)

区分	件数	主な内容
資料	99 (67%)	図書・レコード・ビデオの購入希望(84件) マンガ(6件)、手芸の本、乗馬の本、鉄道の本、赤川次郎の本 リクエスト図書を送く
管理	17 (11%)	食堂・売店をつくってほしい 冷暖房の管理(7件) 駐車場の整備 閲覧室の管理徹底を
運営	11 (7%)	児童室の開館時間延長を(6件) 利用期間の延長
閲覧室	6 (6%)	座席数増設(5件) うるさい
その他	14 (9%)	職員の態度 目録を見やすく、取り出しやすく 複本化を 利用できて感謝
計	147 (100%)	

県内アマチュア落語家大集合

昭和57年から始まった落語会も回を重ねて20回。そこで今回は「20回記念・栃木県天狗連落語会」と銘打ち、県内各地のアマチュア落語家の雄を揃えにぎやかに、落語会の成人式・を祝いました。鹿沼、真岡、栃木など県内各落語研究会の真打が名人芸を披露。満員のお客様方も堪能されたようでした。県内アマチュア落語家がこのように集まるのは珍しいこと。出演者控室は貴重な情報交換の場になりました。

「私たちの道楽が人の役に立つならこれ以上のことはない。これからも永くこの会を続けてほしい」「なかなか会うことができない仲間と一緒に落語ができて楽しい」「またこういう場をもちたい」など出演者の声がかれました。そして、今後ますます、県内アマチュア落語の輪を広げていくことを誓いあつて別れました。

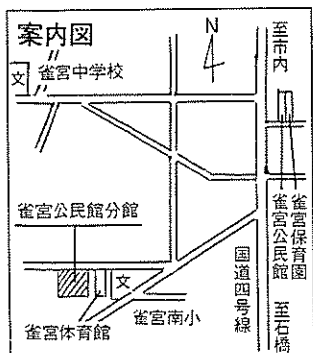
県内落語研究会天狗連落語会



雀宮にミニ図書館がオープン

1月7日(火)、南町の雀宮公民館分館にミニ図書館がオープンしました。蔵書構成は、絵本・紙しばいなど児童書が千五百冊、小説・エッセイ・家庭関係など一般書が千五百冊となっています。

開館時間は、日曜日を除き午前9時30分から、月・金曜日は午後4時まで、土曜日は正午までです。貸出は一人5冊まで、2週間借



第3回子どもと子ども
の本をつなぐ講座

日時 2月2日(日)

午後1時20分～3時30分

テーマ 「科学の本はおもしろい」

講師 山辺昭代 科学読物研究家

定員 120名

主催 市立図書館 宇都宮子ども

の本連絡会

対象者 子どもに本に関心のある

宇都宮市民

第3回読書活動推進講座

日時 2月9日(日)

午後1時30分～

3時30分

場所 市立図書館3階

集会室

定員 120名

テーマ 「推理小説の

楽しみ」

講師 中島河太郎 文芸評論家

著者を囲む会

郷土の作家・立松和平氏を招き

著者を囲む会を開催いたします。

日時 昭和61年2月16日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 市立図書館3階集会室

講師 立松和平 作家

テキスト 「性的黙示録」

各自熟読のこと。

定員 50名

受付 2月7日(金)午前9時から

落語会

第21回落語会を開催します。

この落語会では、「聞く読書」

として「声の図書」を作成し、目

の不自由な方々に鑑賞していただ

きます。寄席の臨場感をだすため、

ぜひご来場し、いっしょにお楽し

みください。

日時 3月15日(土)

午後3～5時

場所 市立図書館3階集会室

ニュース
コーナー

春休み親子映写会

日時 3月23日(日)

第1回 午前10時30分

第2回 午後1時30分

題名 未定

場所 市立図書館3階集会室

各回とも150名、入場は無料

ですが、整理券が必要です。

くわしくは、視聴覚ライブ

ラリーにおたずねください。

貸出状況

区 分	60年12月	60年度累計 60/4～60/12
登 録 者 数	497人	97,937人
貸 出 人 数	館 内	15,033人
	視聴覚	1,471
	館 外	1,997
計	18,501	222,992
貸 出 冊 数	館 内	51,450冊
	視聴覚	3,378
	館 外	8,683
計	63,511	693,439

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数

12月の	館内	1日 あたり	館外	1ステーション あたり
貸出人数	683人		34人	
貸出冊数	2,339冊		150冊	

利用案内

開館時間

午前9時30分～午後7時

ただし、児童図書室は

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日

国民の祝日

図書整理日(毎月初日または翌日)

貸出は

図書・紙芝居

レコード

ビデオ・フィルム

あわせて13時まで。

講座の問い合わせ・申し込み

電話または直接図書館へ

電話 360231

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	⑪	12	13	14	15
16	⑰	18	19	20	21	22
23	⑳	㉑	25	26	27	28

3月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	11	12	13	14	15
16	⑰	18	19	20	⑳	22
23	㉑	㉒	25	26	27	28

ボランティア製作

あたらしい本

点訳図書

▽最後のロシア大公女

マリーヤ(猪瀬鏡子)

▽湖水祭(上)(増山

初美)▽古い柱時計の

秘密(水内須美子)▽

ドリトル先生の郵便局

(前田たか子)▽星か

らおちた小さな人・ふ

しぎなおばあさん他・ぬすまれた

花嫁衣裳(斎藤俊子)▽百人一首

(石井孝子ほか)

声の図書

▽催眠、恋をしたとき読む本(藤

田東子)▽古川柳おちぼひろい(木

村あい)▽海嶺(上)(小川暢子)

▽生きがいについて(安喰とみ子)

▽三毛猫ホームズの駆落ち(佐藤

孝子)▽野草雑記・野鳥雑記(横

山嘉子)



薄久保友司「ぼそいぼそいきん

のいと」栃木県俳句作家協会「栃

木県俳句作品第五集」鬼怒俳句会

「下野歳時記」岩崎良能「偉人蒲

生君平の生涯」浅野絹江「私は鳥

になりたい」栃木日産自動車販売

「ワニくんのおおきなあし」加納

寛「遠い空」伊藤正治「こどもの

病氣」松村芳枝「愛の妖精」森正

義「四季」ほか多数。